

# 市議会だより さつて



権現堂公園を彩る鮮やかなアジサイ 

## 6月定例会のおもなことから

- ・令和4年6月定例会議案 …………… 2～4ページ
- ・各常任委員会での審査等 …………… 5～7ページ
- ・市政に対する一般質問 …………… 8～15ページ
- ・議決結果の一覧・編集後記 …………… 16ページ

No.103  
2022年  
8月



## 6月定例会

令和4年第2回幸手市議会定例会

# 一般会計補正予算を含む 市長提出議案8件を可決・承認

6月定例会は、6月1日から22日間の日程で開かれました。市長提出議案は、専決処分承認2件、条例案1件、規約変更1件、令和4年度一般会計・特別会計補正予算4件の合計8件でした。審査の結果8件は原案通り可決・承認となりました。一般質問は、14人の議員が市政をただしました。

コロナ禍における  
原油価格・物価高騰  
等に対する総合緊急  
対策を図る予算

### (議案第27号) 令和4年度幸手市一般会計 補正予算(第2号)

令和4年4月に閣議決定された総合緊急対策に基づく、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業、新型コロナウイルススワクチン4回目接種の体制確保、接種対策事業について、4億6028万1千円が追加補正されました。

- ・ 児童扶養手当受給者等の子育て世帯に対し、児童一人当たり5万円を支給。
- ・ 令和4年度分の住民税均等割が非課税の世帯等に対し、一世帯当たり10万円を支給。
- ・ 新型コロナウイルススワクチン4

回目接種として、60歳以上の方及び18歳以上で基礎疾患を有する方等を対象とする接種体制の確保、接種対策事業を行うもの。

### (議案第28号) 令和4年度幸手市一般会計 補正予算(第3号)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する事業について、歳入歳出それぞれ2957万3千円が追加補正されました。

- ・ 自宅療養者へのパルスオキシメーター配送等による事務量増加に伴う人件費の計上。
- ・ 市内でバス路線を運行するバス事業者及び市内に営業所を置

### (議案第29号) 令和4年度幸手市一般会計 補正予算(第4号)

- ・ くタクシー事業者を支援する公共交通事業者支援金の計上。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の行政検査に係る診察料などの保険診療相当額の計上等。
- ・ 学校給食の食材高騰分を支援するため、学校給食物価高騰負担軽減補助金を計上。
- ・ 10万円を上限に費用を補助する住宅リフォーム資金を計上。
- ・ 公立保育所の保育士が検査するための新型コロナウイルス感染症抗原検査キット購入費の計上。
- ・ 新型コロナウイルス感染症新規陽性者の増加に伴い、自宅療養パックの追加購入費用を計上。

原油価格や物価の高騰等に直面している市民や事業者の負担を軽減するため、緊急的に実施する事業について、歳入歳出それぞれ9435万3千円が追加補正されました。

- ・ 新生児特別定額給付金として、令和4年4月2日から令和5年3月31日までの間に出生した新生児に対し、一人当たり10万円を支給。
- ・ 水道料金負担軽減として、8月検針分から11月検針分までの4か月分の水道基本料金を免除。
- ・ 電気料金の上昇を受け、自治会・商店街が設置する街路灯の電気料補助金を増額。

**令和4年6月定例会  
本会議議案質疑内容**

**(議案第27号)  
令和4年度幸手市一般会計  
補正予算(第2号)**

**質疑**

子育て世帯生活支援特別給付金の給付スケジュールについて伺います。

**答弁**

ひとり親世帯分のうち、令和4年4月分の児童扶養手当の受給者については、議決後13日には案内通知を発送し、受け取り拒否の届出期間を経過後に振込手続きに入り、6月28日の振込を予定しています。

申請が必要な方で、公的年金等を受給していることにより、令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない方のうち、児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る方については、遅くとも7月上旬には申請書を送付する予定です。

令和4年4月分の児童扶養手当は受給していないものの、新型

コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方については、7月上旬に受付を開始の予定です。

子育て世帯生活支援特別給付金のその他世帯分のうち、令和4年4月分の児童手当、または特別児童扶養手当の支給を受けている方であって、令和4年度分の住民税均等割が非課税である方は6月下旬に案内通知を発送、受け取り拒否の届出期間を経過後、振込は7月中旬を予定しています。

また、申請が必要な方のうち、対象児童、令和4年3月31日時点で18歳未満の児童、もしくは障がいを持つ子どもについては二十歳未満の養育者で、令和4年度分の住民税均等割が非課税である方については、7月中旬には申請書を送付する予定です。

最後に、申請が必要な方のうち、対象児童の養育者であって、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和4年度分の住民税均等割が非課税である者と同様の事情にある方については受付を開始する予定です。



**(議案第28号)  
令和4年度幸手市一般会計  
補正予算(第3号)**

**質疑**

感染症対応地方創生臨時交付金は、感染症対応分と地域経済対応分があり、第1号補正で1億9926万1千円のうち1億5614万6千円が予算化され、4311万5千円の保留財源がありました。さらに1億7539万円の臨時交付金が追加されたが、今回の3号補正では、2957万3千円の予算計上でした。この予算の編成方針について伺います。

**答弁**

地方公共団体が実施する、生活に困窮する方々の生活支援や学校給食費等の負担軽減など子育て世帯の支援、また農林水産業者や運輸・交通分野をはじめとする中小企業者等の支援といった取り組みより、取り急ぎ必要な事業を取り上げて編成したものです。交付金の残額についても、スピード感を持って事業実施したいと考え、6月議会最終日に補正予算を提案できるよう、担当部署に指示したところです。

**(議案第29号)  
令和4年度幸手市一般会計  
補正予算(第4号)**

**質疑**

水道料金の基本料の減免、衛生費の6719万2千円について伺います。

**答弁**

水道料金の基本料の負担軽減補助金分の内訳は、基本料金の減免分6614万円、システムの改修費として税抜きで100万円、お知らせをする文書の印刷代税抜きで5万2千円です。



(議案第28号)  
令和4年度幸手市一般会計  
補正予算(第3号)

賛成討論

四本 奈緒美

国において4月26日に決定された、原油価格・物価高騰対策と生活困窮者支援などの総合緊急対策では、公明党の強い要請に対して、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を拡充し、「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」が新設されました。

この度の補正予算はこれを活用したものです。学校給食物価高騰負担軽減補助金は、子育て世帯の市民を支えることであり、評価します。路線バス、タクシー事業者への公共交通運行継続の為の経営支援は、市民の移動の足を守る事であると、評価します。

今後、支援を必要としている市民、事業者、燃料・肥料等の高騰の直撃を受けている農家の方などへ、幸手市の交付金の限度額まで、速やかに幸手市らしい支援策を策定し、実施される事を期待して、賛成討論とします。

賛成討論

青木 章

埼玉県内の川越市では、食材の値上がり分を1月、1人あたり350円と見込んだと発表もあり、幸手市の給食に対する補助額1月、1人あたり100円は、あまりに寂しい限りです。更に追い討ちをかけるのは、この補正予算提出、説明時には、幸手市に対する新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の申請残が約1億8893万円ほどあることも分かりました。

また、一般質問の時点においては、市長は、今後の補助金の使いみちは、考えていないとのこと。まさしく「いかななものか」と言わざるを得ません。

この補助金は10分の10補助であり、幸手市の財源が無くても行える事業です。木村市長の公約のひとつが、「子育てしやすい環境整備で、人口減少に歯止めをかける」とのことです。約1億8893万円の財源、10分の10の補助金、更には市長公約と照らし合わせると、今回の補正予算は、あまりに「おそまつ」しかしながら、学校給食費の金額に不満が残るものの、補助金を投入したこと、また予算が成立しないと事業が出来ないことを考慮し、真に「子育てしや

すい環境整備」を強く求め賛成討論とします。

(議案第29号)  
令和4年度幸手市一般会計  
補正予算(第4号)

賛成討論

枝久保 喜八郎

当該予算は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金として国庫支出金が100%充てられるもので、その総額は9435万3千円です。内容としては、全世帯を対象に水道料金基本料を8月から11月までの4カ月分減額する事業に6719万2千円を。

また、本年4月2日から令和5年3月31日までに出生した新生児240人を対象に一人当たり10万円を給付する新生児特別給付金事業に2408万5千円などとなつていきます。

市が、この予算を6月定例会最終日に上程したことは、ガソリンや食料品等の物価高騰の影響及び子育て世代への生活支援に緊急配慮した方針がうかがえ、大いに評価します。

今後の新生児特別給付のあり方については、自民党市議団が唱える人口減少防止対策の重要施策の

一つとして、その効果を高めるために、補正予算ではなく、当初予算案として上程されることが望ましいと指摘し賛成討論といたします。

賛成討論

小林 啓子

私は会派公明党を代表して、議案第29号、令和4年度幸手市一般会計補正予算(第4号)について賛成の立場から討論を致します。

私は、今定例会の一般質問において、地方創生臨時交付金(コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分)について通告をしました。国より、4月28日付けで各自自治体の交付限度額が通知され、6月議会で予算の議決・交付決定を行えば、国の交付決定前でも対象事業に着手することが可能であるとのことから、幸手市の実情に応じ、きめ細やかな地方創生臨時交付金を最大限に活用することが重要となると、幸手市長の考えを伺いました。

今後、幸手市への交付金の限度額まで、幸手市らしい支援策を策定し、実施されることを大いに期待して、議案第29号令和4年度幸手市一般会計補正予算(第4号)の賛成討論とします。

総務常任委員会

幸手市税条例等の一部  
を改正する条例  
(議案第25号)

**問** 地方税法の改正のなかで、所得税と個人住民税とで異なる課税方式だったものを一致させる、ということだが、どのような内容なのか。

**答** 現行制度では、特定配当等及び特定株式等譲渡所得金額について、所得税と個人住民税とで異なる課税方式を選択できたものが、令和6年度分の個人住民税からは、所得税の課税方式と一致させるというものである。

現時点では、所得税と住民税の申告内容が選択できる。具体的には、分離課税方式で申告をする、総合課税方式で申告をする、あるいは、申告不要制度を

用いて申告をする、この3点である。

こうした制度がある理由としては、株式市場を活性化させるという意味で、課税方式を選択することで、税率を抑えることができた。しかし、今回の改正では、金融所得課税は、所得税と住民税が一体的に設計をされなくてはならないという原点を顧みたもので、改正後は、所得税の申告方式を住民税にも反映させるというものである。



令和4年度幸手市一般会計補正予算(第3号)  
(議案第28号)

**問** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、2957万3千円が、議案として上程されるまでの経過について。

**答** 令和4年度幸手市一般会計補正予算第1号における執行残、4311万5千円を留保した分であり、可能な限り速やかにこの金額を、補正予算で対応したいという思いの中、4月24日、25日とで、担当課とヒアリング等を行い、4311万5千円の用途について検討を行った。一度はこの金額全てを計上する予算案を作成したが、工事関係で工期が間に合わないものが1件あり、2千万円強のものが無くなった。

その後、国から5月2日に届いた通知により、「コロナ禍における原油価格・物価高騰等総



合緊急対策」による限度額が示され、こちらの分を急遽編成し、取り急ぎ対応できる、公共交通事業者支援金、新型コロナウイルス感染症対応等の業務委託料、住宅リフォーム資金補助金、学校給食物価高騰負担軽減補助金であり、結果、今回の予算案である2957万3千円が補正予算に計上となった。

## 文教厚生常任委員会

**利根川栗橋流域水防事務  
組合の規約変更について  
(議案第26号)**

**問** 久喜市の南栗橋12丁目と鷲宮6丁目の一部の変更であるが、地図で見ると離れているところがあるので面積が広がったのではないか。

**答** 面積が広がったということではなく、区域内の久喜市で行われた土地区画整理事業の換地処分が終わり、新たなまちの名称や区域が変更されたことに伴って、変更されるものである。

**令和4年度幸手市一般  
会計補正予算(第3号)  
(議案第28号)**

**問** 公共交通事業者支援金158万円の内容は。

**答** 物価高騰・原油高への対応として、路線バス会社1社に対しバス1台5万円で16台分、市内タクシー会社2社に対しタクシー1台2万円で39台分を支援するものである。

**問** 衛生費の自宅療養者支援物資配送業務委託料536万3千円の内容および配送料の単価は。

**答** 新型コロナウイルスに感染された方が自宅療養をされるときに、食料品や日用品などを配送する業務を委託する。

時間での単価契約で、軽車両1台につき、3時間までは1万5千円、4時間までは1万9千円、9時間までは3万2千円となり、配是件数ではそれぞれの時間当たり8件まで、12件まで、25件までとなる。  
今年1月から3月のオミクロン株の流行をベースとして、その状況が年度末まで続く想定として委託料を計上した。

**問** 学校給食物価高騰負担軽減補助金363万円の算出根拠は。

**答** 先日、消費者物価指数が発表され、令和3年4月と令和4年4月を比べると2.5%の上昇となっているが、積算に当たって参考にした数字は、牛乳が令和3年4月から10月の単価が53・13円、令和4年4月から10月が53・49円で0・36円の上昇。食パンも同じように令和3年と4年を比べると2・31円上がっており、合計で約3円値上げされている。

また、調理で使う油が約3円上がっており、合計で6円となることから、1食あたり6円と算出し、月1000円で



11か月分を計上したものである。

**問** 他の食材の物価高騰にも十分間に合うとの考えか。また、現場栄養士の声は。

**答** 現場栄養士からは昨年中から食材調達に厳しいとの話を聞いており給食費改定を検討していたところ、今回の物価高騰対応臨時交付金で対応できることとなった。

今回の計上に当たっては、現場栄養士の声も反映し、363万円を必要な額としていち早く対応した。





## 建設経済常任委員会

**令和4年度幸手市一般会計補正予算(第3号)  
(議案第28号)**

**問** 住宅リフォーム資金補助金は、当初予算ならびに補正予算第1号と第3号を合わせて700万円になるが、4月に実施された、1回目の受付件数と抽選の結果、何件の方が事業対象になったのか、また、補助交付金額のトータル金額は。

**答** 前期の受付については、4月18日から22日までの5日間であり、68件の申請があった。抽選の結果、50件の方が補助対象となった。また、補助交付金額については、50件で345万2千円となった。



## 表彰

全国市議会議長会、埼玉県市議会議長会の総会において、「武藤壽男議員が特別表彰(議員在任25年以上)」を、また、「宮杉勝男議員が、一般表彰(正副議長在任4年以上)」を受けました。



## 幸手市議会の運営方法や組織編成について

新型コロナウイルス感染症拡大により、私たち議員も様々な変化を強いられました。しかし、どのような状況でも議員は市民のため活動を行っています。ここでは市議会議員が普段どのような議会活動を行っているのか、主なものをお伝えしたいと思います。

### 定例会・臨時会

議会はいつも開かれているわけではなく、定期または臨時に、ある一定期間だけ開かれます。前者を定例会、後者を臨時会と言います。本市議会の定例会は、年4回、3月、6月、9月、12月に開かれます。

れている委員会で、条例や予算などの議案や請願の審査を行います。

幸手市議会には、総務・文教厚生・建設経済の3つの常任委員会があり、議員はいずれか2つの委員会の委員になることが義務づけられています。委員の任期は、条例により2年となっています。

### 本会議

本会議は、議案などを審議し、議会の最終的意思を決定する会議です。ここでは、市長が提出した議案についての説明(提案説明)があり、これに対して議員は、質疑、討論をし、賛成・反対を明らかにします。

### 議会運営委員会

議会運営委員会は、議会の運営を能率よく行うために、議事の順序や発言の取り扱いなどを決める機関です。

### 特別委員会

特別委員会は、必要ときに特別に設けられる委員会で、その問題の調査・審査が終われば消滅します。

### 会派代表者会議

本会議・委員会が円滑に運ぶように各会派の連絡、調整および協議を行うために設置されています。

### 常任委員会

常任委員会は、議会に常に置か

# 市政に対する

## 一般質問

今定例会では、14人の議員が6月2日、3日、6日に一般質問を行いました。質問の中から、主なものを質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずぬもので、市側は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

### 四本奈緒美議員

- 子ども医療費の18歳までの支給拡充について
- ヤングケアラー支援について
- AED（自動体外式除細動器）への三角巾の配備について

### 坂本達夫議員

- 市役所入口交差点について
- 県道惣新田幸手線バイパスについて
- 大中落流域水路設計業務について
- 循環バスの利用促進について
- 歴史的建造物・文化財について

### 小林英雄議員

- 市役所の組織改正について
- 駅自由通路について

### 藤沼貢議員

- 人口減少問題について

### 青木章議員

- 学校給食について
- 済生会栗橋病院について
- 高齢者の生きがいづくりについて

### 枝久保喜八郎議員

- 新型コロナワクチン接種について
- 小中一貫校への移行について
- 山積する行政課題について

### 小林啓子議員

- 地方創生臨時交付金（コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分）の幸手市における対応について
- 幸手市公共施設（ウェルス幸手）男性用トイレのサンタリーボックス設置について
- ボトル給水タイプ併設の給水器の設置について

### 本田謡子議員

- 大切なトイレについて
- 避難場所のトイレについて
- 感震ブレーカーについて
- 幸手市ホームページ閲覧の不具合について

### 小河原浩和議員

- 小中学校の適正規模・適正配置の早期実現について

### 松田雅代議員

- 「幸手市GIGAスクール構想」におけるICT教育専門員の活用について
- 市のカーボンニュートラルのまちづくりへの取り組みについて
- 会計年度任用職員として働きたい方の事前登録制度導入について

### 海老沼隆夫議員

- 市民参加の運動・文化施設などについて
- 危険な県道について
- 市営・県営の公営住宅について
- 市民の足・バスの運行時刻について
- 各区長や民生委員への依頼について
- 市長選公約の実現について

### 大平泰二議員

- 市民要望について
- 駅西口土地区画整理について
- 東西自由通路・橋上駅舎建設費について

### 武藤壽男議員

- 幸手市の財務諸表の分析評価と今後の財政運営について
- 人事異動について

### 木村治夫議員

- 幸手市国土強靱化地域計画の取組について
- 埼玉県事業、水辺再生プロジェクトについて

## 6月定例会の議会運営について

幸手市議会においては、新型コロナウイルス感染症への対応を図るため、次の取組みを実施致しました。

- ①本議会、委員会等における理事者の出席を最小限にし、出席者の座席の間隔を保持。
- ②本議会、委員会等では、マスクを着用。
- ③本議会场、委員会室での2方向からの換気を実施。
- ④傍聴席の座席の間隔を保持（14席）。
- ⑤第2委員会室に臨時の議会中継用モニターを設置。
- ⑥消毒液の設置。

- それぞれの内容の詳細は会議録および市議会ホームページ（インターネット映像配信システム）でご覧になれます。
- 会議録は図書館、各公民館の図書コーナー、市役所の情報公開コーナー、または市議会ホームページで公開しています。
- 6月定例会の会議録は9月上旬頃公開予定です。



## 幸手市のヤングケアラー支援について



四本奈緒美議員

**Q** 日常的に家族の介護や世話を担う18歳以下の子どもを「ヤングケアラー」という

国は本年度から3年間をヤングケアラー対策の「集中取り組み期間」と位置付け、ヤングケアラーを早期発見し適切な支援につなげる為、自治体単位で積極的な広報を行い、実態調査や職員研修も行うとしている。

幸手市も行政の縦割りを廃して、ヤングケアラー支援のプロジェクトチームが必要と考えるが、市の考えと今後の具体的な取り組みを伺う。

**A** 市では、今年度から「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、教育機関、民生委員、児童委員、子育て支援のために活動している民間団体等の関係機関と連携して、ヤングケアラー支援を含む子育てに関する幅広く

い相談支援を実施している。提案のプロジェクトチームの第一段として、令和4年度から、ヤングケアラー支援において最も重要となる教育部局と福祉部局の連携をさらに深めるため、定期的な会合を持ち、必要な事業に取り組みんでいく。  
(健康福祉部長)



▲埼玉県発行のパンフレット

## 市役所入口交差点の右折禁止解除について



坂本達夫議員

**Q** 令和3年3月定例会において、市役所入口交

差点の右折禁止解除に向けた手順を伺った。それによると、交差点改良の影響範囲の検討、現地での測量、そして警察との協議とのこと。また、県道幸手境線バイパス開通後の周辺の交通状況なども考慮することとなった。

あれから1年3か月、市役所入口交差点の右折禁止解除について、現在までの進捗状況と今後の取り組み、右折禁止解除の時期等について伺う。

**A** 現在、埼玉県警の道路協議規制管理専門官を交

えて、警察と右折禁止解除のための課題を改めて確認し、解決策を検討しているところである。

今後については、交差点改良

に向けた検討を進めるとともに、時期までは申し上げられないが、右折禁止解除を早急に実施できる方策を市と警察で協議していき、実現して参りたいと考えている。  
(副市長)

## 幸手駅自由通路の有効活用は



小林英雄議員

**Q**

完成して四年目を迎える橋上駅舎の、東西をつなぐ自由通路は、市道である為、市が管理を行っている。現在、その維持管理費の支出額は、収入（企業宣伝ポスター・展示スペース使用料・物品販売スペース使用料等）を大きく上回っている。そこで、自由通路を有効活用して、収入を増やしたり、

**A**

また、賑わいの創出として、通路を使って、ピアノ演奏、オーブнкаフェ等を行うよう、柔軟な取り組みをすべきと考えるが見解を伺う。

幸手駅は一日の平均乗降客が約1万4千人の駅であり、東西を結ぶ自由通路は市道として整備されている。現在、この自由通路は、階段協の有料広告や改札出口の物産販売等で市の商業のPR活動に有効

活用している。

今後についても、広告掲載料や販売スペースの道路占用料の確保に努めたい。また、ご質問の地域の活性化等に資する路上イベント等については、賑わいの創出の観点からも弾力的に判断したい。

（建設経済部長）

## 人口減少問題について



藤沼 貢議員

**Q**

人口減少問題を議論するため「対策協議会」（仮称）の提案をしたが、その後について伺う。又駅西口開発においても西口の街づくりは企業の進出を促すよう提案したがその後の進捗状況について伺う。

**A**

人口減少問題を議論する「幸手市まち・ひと・しごと創生市民会議」を継続するとともに、より広く市民の皆様からご意見を拝聴する機会を設けることで対応してまいりたい。

また、駅西口開発においては、仮換地後の土地は所有者に処分権限が移動するため、土地活用との相談に対してサポートするとともに、小売事業者等に対しても、引き続き情報提供・意向確

認を行い、企業の進出を促していきたい。

（総合政策部長・建設経済部長）





食材費高騰に対応して学校給食に補助金を!!



青木 章議員

**Q**

文部科学省は、本年4月5日教育委員会等に新型コロナウイルス対応臨時交付金を活用して、給食費に当てるよう呼びかけました。幸手市は、交付金363万円を給食費に補助しました。しかし、この金額は、一人月額100円一食あたり約5円の増額です。約5円では、もやし数拾本程度です。

**A**

今回の学校給食費への補助につきましては、食材費が高騰する中、保護者負担が最も問われるべきであり、幸手市において遅々として進まない最大の問題点は何か。その対応策も含めて伺います。

また、この交付金を更に学校給食に補助して欲しいが、どうでしょうか。

この交付金は使途の決まっていない1億8890万円があります。市長はこの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を現在何に使う考えか伺います。

現時点では、残りの交付金の使途について、具体的な指示は出しておりません。交付金を活用した更なる学校給食費への補助につきましては、今後、状況を見ながら、市民目線で総合的に検討してまいります。(市長)

小中一貫校実現への進捗状況について



枝久保喜八郎議員

**Q**

この質問は令和元年9月議会に始まり既に4回目になります。教育委員会と市長部局による要望と決定権限のハザマで調整が難しい状況なのか、感覚として消極的に感じられ、実現への歩調が遅いように見受けられません。

**A**

体が抱える教育体制の見直しに関する最大の問題点と言える状況です。要は、児童の健全な成長が最も問われるべきであり、幸手市において遅々として進まない最大の問題点は何か。その対応策も含めて伺います。

学校の在り方を検討する上で、学校単位の児童・生徒数、授業や部活動に関わる環境変化、通学時間や距離など様々な問題を前提に考慮する

ことが求められ、当市はまさにそうした状況にあります。

また、学校は防災や地域コミュニティの拠点機能を有していることから、それらも踏まえ、教育審議会でも多種多様な視点から御審議いただき、教育委員会からの報告がありましたら、速やかに市としての方針を示してまいりたいと考えております。

(市長)

小中学校の統廃合は地方自治

## 地方創生臨時交付金の幸手市の対応は



小林啓子議員

**Q** コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分の

地方創生臨時交付金は、公明党の強い要請により創設された。4月28日付で各自自治体の交付限度額が通知され、実施計画の提出は7月29日締切となるが、6月議会です算の議決・交付決定を行えば国の交付決定前でも対象事業に着手することが可能と

している。

幸手市の実情に応じ、きめ細やかに地方創生臨時交付金を最大限に活用することが重要となる。幸手市長の考えを伺う。

**A** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交

付金は、感染拡大の防止、地域経済や市民生活の支援など、非常に有用な交付金であると認識している。

今後も、新型コロナウイルス

感染症対策、原油価格・物価高騰等に直面している市民、事業者などの生活を第一に考え、国の補正予算の状況等の情報を集め、きめ細かく、効率的、効果的に活用できるように、スピード感を持って、事業の選択と予算編成を行っていく。(市長)

## 高齢者に寄り添った公共施設のトイレを



本田謡子議員

**Q** 高齢者の皆様には、公共施設を通して、元気

な活動を続けていただきたいと切に願っている。しかし、使いやすい環境にあるのか。そこで「トイレ」に着目する。男性トイレにはサニタリーボックスがない。

男性トイレには置かれていないことを知った。そこで①早急に全公共施設男性トイレに「サニタリーボックス」を、②各トイレ室に先ずは一カ所、立ち座りに助かる「手すり」の設置が必要と考えるが、市の見解を伺う。

**A** 高齢者の方や病症等に

より尿漏れパッドをご使用されている方が、パッドの廃棄にお困りであることは認識している。そのため、市役所庁舎

をはじめ、公共施設においては、男性用トイレ内に「サニタリーボックス」を順次設置する。また、各個室内の「手すり」の設置については、利用者の方々が安心して利用できる工夫を検討する。(総務部長)





松田雅代議員

## どう進める 市のカーボンニュートラル

**Q** 近年、官・民事業者が一体体制で包括連携協定を締結し、カーボンニュートラルのまちづくりに向け自治体が地域の脱炭素の取り組みをトータルコーディネートする動きもみられる。

市のカーボンニュートラルのまちづくりの取り組み体系、現状の課題を伺う。

**A** また、市の今後の展開、取り組み強化方針を、国の財政措置の動向も踏まえ市長に伺う。

カーボンニュートラルは、今後の環境対策を考えるうえで欠かすことのできないテーマであり、「未来志向のまちづくり」を進めるうえでも重要な課題である。

今後の展開としては、国の財政支援を活用するためにも、まずは、カーボンニュートラルに

どう取り組むか、市の方針を速やかに取りまとめたいと考えている。

そのうえで、官民連携を含め、実効性のある施策の検討に入りたい。

(市長・市民生活部長)



小河原浩和議員

## 小中学校の適正規模・適正配置の早期実現を望む

**Q** 市内の小規模校・少人数クラスは学力や社会性において、保護者のみならず、地域住民の大きな不安である。設置者である市長は学区の再編や施設の集約・夢や希望の持てる町づくりと一体となった新設校の創立など教育審議会と並行して、条件整備を進めるべきと考えるが市長の考えを伺う。

**A** 小中学校の適正規模・適正配置について、今後は教育審議会での審議、教育委員の協議・検討を経て、教育長から報告がなされる予定であり、その過程において、保護者や地域住民と、課題認識や将来ビジョンなどの共有が重要と考えている。

教育委員会からの報告を尊重し丁寧に対応する一方で、市長部局においても「子どもたちがいきいきと育ち、子どもたちに

とってより良い教育環境づくり」を目指して対応・研究したいと考えている。

(市長)



市民の足、バスの運行時刻について



海老沼隆夫議員

**Q**

幸手駅の西口開設に伴い、駅西口から久喜駅までのバス路線が運行されるようになり、便利になりました。一方で、これまで杉戸高野台駅と幸手駅東口間を運行していたバス路線の運行時刻で、杉戸高野台発の最終時刻が約4時間も早まり、都心から帰宅する市民にとっては、大変不便になっ

**A**

当該路線バスの運行について、朝日自動車株式会社からは、「利用者が減少し、将来的に増加を見込むことが困難である」と聞いており、利用状況が改善しない限り増便は難しいと考えている。市内循環バスの夜間運行につ

ております。

朝日バスとの交渉又は市内循環バスの夜間運行工夫など、計画は可能か、伺います。

いては、通院や買い物など、市民の日中活動のための移動手段として市内を循環運行していることから、課題が多い。当該路線の運行及び維持について、引き続き朝日自動車株式会社に働きかけていく。  
(市民生活部長)

無償譲渡は財産の処分条例及び規則に違反している



大平泰二議員

**Q**

旧幸手駅舎の評価額2915万円の建物を補償工事として約10億円の公費で建設した幸手橋上駅舎。市はこの建物を東武鉄道株式会社に無償譲渡した。市条例「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」及び市財産規則の第3節の処分に基いていない。何故か。

**A**

幸手駅橋上駅舎は旧駅舎が東西自由通路の整備に伴い支障となったことにより、機能補償として東武鉄道株式会社が建設したものであり、無償譲渡したものではない。このことから、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」及び「幸手市財産規則の第3節」の対象となる財産の処分にはあたらない。  
(総務部長・建設経済部長)





## 財務諸表の作成の意義と今後の運営は



武藤 壽男議員

**Q** 国の統一的な基準に基づき、義務付けられて5年経過しますが、この作成の目的、狙いについて伺います。

また、今後の公共施設管理計画とも関連する減価償却費を明らかにするうえでも、固定資産台帳の整備が重要であります。市の整備の状況はいかがか

お尋ねいたします。  
 確かな資料の基でのより確かな財務諸表の作成が必要と思いますが、それらにより、今後の財政運営の方向性について伺います。

**A** 財務書類を作成、公表することで、住民への説明や、資産管理や行政評価、公共施設等総合管理計画に活用できます。  
 固定資産台帳は、財務書類の

基礎として、重要な資料と認識していただきます。特に公共施設等総合管理計画の施設については、現在、精査を行っております。

財務書類の内容を分析し、公共施設等総合管理計画に活用して、長期的な視点から公共施設の統廃合などに取り組み、将来負担の公平性、財政負担の平準化を図ります。  
 (総合政策部長・総務部長)

## 県事業水辺再生プロジェクト導入と活用問う



木村 治夫議員

**Q** 市として、県営権現堂公園1号～4号周辺の水辺再生、民間事業者と連携した河川空間の利活用、安らぎにぎわい空間の創出等、実現可能な事例、今後の事業展開について伺う。

権現堂公園を魅力ある水辺にし、周年を通じて市民・県民・全国・海外の方に来ていただき

たいと願っております。今年度2号公園が開園し、更ににぎわいが創出されると考えている。民間活力を強力に導入し市経済を循環させてゆく、今後の多面性・方向性について市長に伺う。

**A** 埼玉県が河川を中心とした地域の賑わい創出等を目的とした「水辺deベンチャーチャレンジ」事業に市として登録し、県営権現堂公園周辺の河川空間の利活用の検討を行って

いく。

県営権現堂公園はそれぞれの公園の特徴が相まって様々な楽しみ方ができる憩いの場となることを期待している。

魅力ある権現堂公園も含めた回遊型観光の推進を図り、埼玉県と連携して公園周辺のやすらぎと賑わいの空間の創出を進めたいと考えている。

(市長・建設経済部長)

# 令和4年6月定例会 提出された議案の結果

公明党…公 幸手市政クラブ…幸 自民党市議団…自 新政会…政 新緑…緑 日本共産党…共 (○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席)  
(幸手市長提出議案)

議案番号	議案名	議席番号・議員名															付託委員会	議決結果
		1 四本奈緒美	2 坂本達夫	3 海老沼隆夫	4 小林英雄	5 枝久保善八郎	6 宮杉勝男	7 本田謡子	8 小河原浩和	9 小林啓子	10 松田雅代	11 木村治夫	12 藤沼貢	13 青木章緑	14 武藤壽男	15 大平泰二		
議案第23号	専決処分の承認を求めることについて(専決第2号) 幸手市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員承認
議案第24号	専決処分の承認を求めることについて(専決第3号) 幸手市都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員承認
議案第25号	幸手市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	賛成全員可決
議案第26号	利根川栗橋流域水防事務組合の規約変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第27号	令和4年度幸手市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第28号	令和4年度幸手市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務 文教厚生 建設経済	賛成全員可決
議案第29号	令和4年度幸手市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
議案第30号	令和4年度幸手市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決

## 幸手市議会からの お知らせ

◆9月定例会の開催予定◆  
令和4年9月定例会は、9月1日(休)から29日(木)までの29日間にわたって開催する予定です。

- 9月1日(本会議) 開会・会期の決定・報告事項・市長提出議案一括上程、提案理由説明
- 9月2日・5日・6日(本会議) 市政に対する一般質問
- 9月12日(本会議) 議案に対する質疑・議案の委員会付託
- 9月13日・14日(委員会) 文教厚生常任委員会
- 9月15日・16日(委員会) 総務常任委員会
- 9月20日・21日(委員会) 建設経済常任委員会
- 9月29日(本会議) 委員長報告、質疑、討論、採決

※各会議は午前10時開始予定です。また、会議の予定は変更となる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

**議会を傍聴しませんか**  
議会では日常生活にかかわる条例や事業の予算などを審議し、決定しています。ぜひ、傍聴にお出かけください。

## 6月定例会 会期日程

- 6月1日(本会議)  
・開会・会期の決定・報告事項  
・市長提出議案一括上程、提案理由説明
- 6月2日・3日・6日(本会議)  
・市政に対する一般質問
- 6月10日(本会議)  
・議案に対する質疑・議案の委員会付託
- 6月13日(委員会)  
・総務常任委員会
- 6月14日(委員会)  
・文教厚生常任委員会
- 6月15日(委員会)  
・建設経済常任委員会
- 6月22日(本会議)  
・委員長報告、質疑、討論、採決・閉会

## 6月定例会

傍聴者		
15人の方が傍聴されました。		
議会インターネット中継のアクセス件数		
インターネットを利用した議会中継(ライブ及び録画)を行っております。		
4月	20件	5月 18件
		6月 1,447件
の方が視聴されました。		

議会広報編集委員	委員	長 宮 杉 勝 男
	副委員	長 小 林 啓 子
	委員	員 四 本 奈 緒 美
	委員	員 坂 本 達 夫
	委員	員 海 老 沼 隆 夫
	委員	員 本 田 謡 子
	委員	員 小 河 原 浩 和
	委員	員 松 田 雅 代
	委員	員 木 村 治 夫

**編集後記** 夏の風物詩といえば朝顔です。朝顔を見ると、その時だけ暑さを忘れ、花の美しさの中に吸い込まれていきます。8月初旬、郷土資料館では、江戸時代から伝わる変化朝顔が約80本見られます。その種類も約10種あります。色とりどりの朝顔を見ていると、江戸時代に旅行している気分になるかもしれません。郷土資料館へは、市内循環バス、東Aコース、東Bコースの東公民館下車が便利です。開花時期のお尋ねは、郷土資料館(47-2521)まで。